



# まちづくり日記

No.21

## 「緊張感のある指標」

仙北市長  
門脇 光浩

仙北市のホームページに、先月中旬から「市民満足度力ウンター」がお目見えしています。市の行政サービスや政策について、市民の皆さんは満足していますか?、それとも不満ですか?と云う問いかけです。8つの市政公約に基づいて区分し、それぞれに5段階の評価ポタンをセット。ホームページをご覧になれる方は、いずれかのポタンをクリックするだけで、調査に参加できます。

満足度力ウンターは、市政公約で約束していたことですが、「たいへん満足しています」みたいなトレンドにはならないことも承知しての開設です。

市民は市の発展・個々の生活レベル向上に向け、これからも今以上の、ますます多彩で多様な要求があるはず。一方

で行政は、主権者(市民)からの意志や要望を、いただいた税金等限られた財源の中で具現化することが仕事です。そして、需要に対して供給は、いつまで経っても追いつけない宿命を背負っています。

これをどうやって乗り越えるかが行政能力だと思えます。そもそも現状に満足してしまつたら、それを乗り越えるわけがありません。多くの市民の皆さんは、「まだまだサービスの質、量とも足りないぞ」と言つて良いし、行政はできるだけ

その指標になる。何か「が必要と考え、「市民満足度力ウンター」を考案しました。

この原稿を書いている2月6日現在で、評価は「とても不満7」「やや不満35」「不満はない29」「やや満足19」「とても満足28」となっています。

とても緊張感のある指標です。毎日変化する評価を市職員と共有し、日々の公務の戒めとします。

こんにちは!

男女共同参画推進委員会です

第5回 / 「ワーク・ライフ・バランス!」

「ワーク・ライフ・バランス!」  
「何だ それ?」「ワギャ人だちのこどだべえ!」「オラだちさだば あではまらねゴドだ!」などは、言つてはいられないことなのです。

中高年には、一見して関係ない言葉だと思わず、ワーク(仕事)を『家事』に置きかえて、次のような場面を想像してみてください。

働き者の母さんが、風邪をひいて寝込んでしまいました。いつもは晩酌をして、台所に立ったことのない父さんが、母さんのために「おかゆ」を作ってくれました。(母さんは、うれしさと胸がいっぱいになりました。)

夕食の支度になるとむずかる孫を散

歩に連れ出し、面倒を見ているおじいちゃんの姿。病院やスーパーでも「じい」と「ばあば」がお互いに寄り添い、助け合っている姿を目にした時、私たちの心にはポツと灯りがともります。

私たちは必ずどこかで、誰かを支えたり、誰かに支えられたりして生きています。それはまさに、『人』という字そのものです。この二画の文字のバランスも、どちらかが強すぎたり弱すぎたりすると崩れてしまいます。まさに、ワーク・ライフ・バランスの根幹はそこにあるのです。

互いに尊重し、ともに生きていくことができる世の中。人生の折り返し地点を過ぎた世代だからこそできる灯を、皆さんで増やしていきたいでしょう。

### 男女イキイキ職場宣言

#### 事業所紹介コーナー

事業所名	インスペック株式会社
業種	製造業
従業員数	34人
うち男性	32人
うち女性	2人
宣言(協定締結)年月日	平成18年1月12日
取組内容・効果	①女性管理職登用→1人 ②社内清掃等の全職員による実施 ③仕事と家庭の両立を支援する職場環境づくり

